

はじめてのなえうえは、とてもたのしかったです。さつまいものなえをうえるときに、ねかせてうえることをはじめてしました。さつまいもをしゅうかくするのがとてもたのしみです。

子どもしえんのうえんにいきました。きのうの雨で、土がドロドロになっていました。長くつがぬげそうになりました。なえうえは、あなにさすことがむずかしかったです。あきまでに、ぐんぐん大きくなってりっぱなサツマイモができるといいなと思いました。



たまねぎをしゅうかくしたときが、とてもたのしかったです。ひっぱるときが、大きいのか小さいのかわからないからドキドキしながら玉ねぎをぬきました。とてもたのしかったです。

わたしは、子どもしえんのうえんの玉ねぎをしゅうかくにいきました。はじめてだから、わくわく、ドキドキしました。大きなたまねぎがとれてうれしかったです。また、大きな玉ねぎのしゅうかくにいきたいです。



2年生 子ども支援農園で玉ねぎ収穫・さつまいも苗植え体験

毎年大変お世話になっている子ども支援農園さんにて、玉ねぎ収穫とさつまいも苗植え体験を2年生がさせていただきました。初めての体験の子も多く、大きな玉ねぎの収穫を喜んだり、秋に収穫できるさつまいものことを考えながら苗植えをしたりと楽しい時間となったようです。収穫した玉ねぎは、今年も給食のカレーに使用させていただきました。全校で食べました。子ども支援農園の皆様のおかげで、ありがとうございました。

6年生 国際平和スピーチコンテスト



校内(TV放送)での発表の様子

横浜市では、毎年「国際平和のために今、自分ができること」をテーマにしたスピーチコンテストが行われます。昨年は、コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施されませんでしたが、今年度は、感染症対策を十分にしながら実施することができました。桂台小学校では、6年生の児童が学習の中で作文・スピーチを行い、選考の結果選ばれた代表の児童区のスピーチコンテストに参加してきました。SDGsの観点からより良い未来のために自分ができることを堂々とスピーチしてることができました。

私はスピーチコンテストでたくさんのことを学びました。スピーチでは、海の環境のことについて話している人が多く、それほど海が大変だったのだと分かりました。また、内容は同じでも、一人一人の自分の思いがあって話す内容が違っていろいろな海の現状を知ることが出来ました。

たくさんの人達が見ている中、スピーチするのは、とても緊張しました。でも、この緊張は私にしか味わえないことなので、よい経験になりました。これからも、このスピーチコンテストで学んだ力を発揮していきたいです。

ともだちと いっしょに はしれて、たのしかったです。たまいれで そうつとなげたら、1こ はいって、うれしかったです。こんどの うんどうかいで、ときょうそつで 1いをとりたいです。

わたしは、たまいれが たのしかったです。しぶんが なげたたまが かごにはいるように ちからいっばいあげました。ともだちが なげたたまも いっばいあったので、しぶんが なげたたまが はいったか わからなかったけど、たのしかったです。



ソーラン節で特にがんばったところは最初のかまへのところと移動するところです。かまへのところは初めて練習したときや2・3回目の練習のときは、ぜんぜんひくくできなかつたけど練習したら出来るようになったのでよかったです。移動の時は、列がきれいじゃなかつたけど最後の練習のとき全部まちがえないで出来たのでよかったです。当日はその練習の成果を出しきったのでよかったですと思います。

運動会でソーラン節をがんばりました。とくにがんばったところは旗ふりです。さいごの移動の時、旗を取りに行くのですが、曲に間に合うように全力で走りました。全身をつかって目立つように旗をせいっばいふりました。おどりで地面にパンチするところがあるのですが、しっかりこしをまげることができました。すべての動きをていねいがんばりました。



5月29日 運動会が行われました。

5月29日(土)に運動会を開催することができました。昨年度と同様、午前中の開催となりましたが、今年度は団体競技も加わり見ごたえのある運動会になったと思います。子どもたちがそれぞれの学年、ブロックごとに息を合わせて踊ったり、協力したりしている姿をたくさん見ることができました。また、一生懸命仲間を応援する姿、運動会成功の為に自分の役割をしっかりと果たそうと頑張る高学年の姿に胸を打たれました。子どもたちが創り上げた運動会であったと思います。PTAや保護者の皆様からの協力を得ながら、今年度も無事に運動会を終えることができました。ご協力ありがとうございました。

今年は激戦の末、紅組の優勝で幕を閉じました。



ぼくは赤組応援団長としてこの運動会に参加しました。練習のときに応援団を並べせたり、大きな声を出させたりしようと頑張りましたがうまくいきませんでした。それは僕自身が応援団員一人一人を見ることができていなかったからです。それに気づいて、一つ一つの声掛けを相手に語りかけるように変えました。そして当日は大成功を収めることができました。赤組のみんなにとっても感謝した運動会でした。

リレーの選手の練習の時、僕たちは毎回負けていました。「なぜだろう。」とみんな考えて本番を迎えました。本番はみんなで一生懸命やろうと目標を決めて走りました。その結果、白組がリレーで勝つことができました。とてもうれしかったです。これからも、協力することを意識して生活していきたいです。